

大分医療センター
広報誌

vol. 10
2020年

あいしん 大分



定年退職のご挨拶	2
連携医療機関のご紹介	
社会医療法人関愛会坂ノ市病院	4
大分医療センター診療科紹介 呼吸器外科	5
第2回 TQM 活動発表会	5
ヒヤリハット小劇場 第14弾	6
大分医療センターの臨床研修	6
アルメイダ病院・津久見中央病院との 医療安全対策地域連携	7
森、花、動物による癒しの空間ホスピタルアート	8
新春ボウリング大会	8
人事異動	9
外来診察医担当表	10



春の使者（撮影：もり上げ隊の一員）

定年退職のご挨拶

退職を迎えて

看護部長 佐保 美恵子



令和2年3月末をもちまして退職することになりました。平成29年4月に看護部長として着任し3年間の勤務でした。

昭和63年5月に当時の国立大分病院で採用となり、縁あって最後の3年間は採用された施設での勤務となりました。この3年間、病院経営への参画は当然のことですが、①「愛の心・手」による安全で安心できる看護の提供、②チーム医療の推進、③専門性とやりがいをもったチームづくりの3つの柱をベースに取組んで参りました。その取組みの結果、地域包括ケア病棟の運用や平均在院日数を意識した病床管理には大きな成果をもたらすことが出来たのではないかと思います。

3年間支えていただきました大分医療センターの職員の皆さまに心より感謝申し上げます。本当にお世話になりました。

大分医療センターの 益々のご発展を祈念いたしまして

臨床検査技師長 高瀬 哲



このたび、大分医療センターを最後に定年退職となります臨床検査技師長の高瀬です。

皆様には大変お世話になりました。国立別府病院をはじめに38年間勤務いたしました。

ここ大分医療センターは国立大分病院時代の9年間と最後の2年間を大分医療センターで勤務させていただきました。初めの9年間は独立行政法人に代わった事と、電子カルテの導入、機能評価受審など忙しくもあり、達成感を感じる事が出来ました。

楽しいことでは院内ゴルフコンペに参加し、多職種の人と繋がりが広がりました。最後の2年間は、職場長として皆様にご迷惑をお掛けしながら、ご指導を頂き、電子カルテ導入をすることができました。ありがとうございました。

また研究検査科を今後ともご指導、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、今後の大分医療センターの益々のご発展を祈念いたしまして退職のあいさつと致します。本当にお世話になりました。

39年間を振り返って



調理師長 橋本 正徳

39年間、本当にお世話になりました。

昭和56年私は、「国立大分病院」の調理師として採用されました。当時19歳でした。

右も左も分からず、大人の中に放り込まれた子供のような感覚でした。早出の朝も起きられず、先輩方が起こしにアパートまで来てくれたのも、1回や2回ではありません。調理師免許を持っているだけで、魚を下ろせず、オムレツも焼けず、だし巻き卵も巻けない、ド素人の調理人でした。私は、不器用なのか、先輩方の足を引っ張らなくなるまでに10年程かかりました（笑）。

そんな私でも、職場の環境には恵まれていました。みんなが本気で叱ってくれて、心配してくれて、今日まで務めることが出来ました。院長先生始めスタッフの皆様、そして栄養管理室のみんな、もう「感謝」しかありません。

最近、年のせいか、若い子達が頑張っている姿を見ると、かわいくてしょうがないです。これからも、栄養管理室のスタッフを厳しく、そして温かく見守ってください。よろしくお願いします。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈りして私の挨拶とさせていただきます。





連携医療機関のご紹介

社会医療法人関愛会坂ノ市病院

所在地	大分市坂ノ市中央1丁目269番
TEL/FAX	097-574-7722 / 097-574-7712
診療科目	内科・小児科・消化器内科・呼吸器内科・リハビリテーション科
病床数	36床
診療時間	9:00~18:00
休診日	土日祝・年末年始（12月30日~1月3日）



院長 菅 聡



当院は小児から高齢者まで幅広く訪問診療を行い、入院機能と併せ運営の柱としています。また、介護保険事業として通所リハ（坂ノ市もみの木）、訪問リハを、障がい福祉事業として、医療的ケアが必要な重症心身障がい児等を対象とした「医療型特定短期入所きらりん」を、健康増進事業として「坂ノ市メディカルフィットネスジム ABIES」を併設し、地域ニーズに対応しています。今後も高度医療を担う大分医療センターと連携し、法人理念「地域包括ケアの推進」を目指します。



呼吸器外科

Thoracic surgery

呼吸器外科
高祖 英典



大分医療センター呼吸器外科は、呼吸器外科専門医合同委員会の呼吸器外科専門医制度関連施設として、また新専門医制度による呼吸器外科専門研修連携施設として認定されております。呼吸器外科専門医1名が常勤スタッフとして診療に従事しており、診療内容は原発性肺癌や転移性肺腫瘍などの肺腫瘍性疾患や自然気胸といった嚢胞性肺疾患など、胸部疾患に対する外科治療を中心としています。また肺癌等胸部悪性腫瘍に対しては呼吸器内科・腫瘍内科や薬剤師・看護師等多職種でのカンサーボードにて症例・治療方針を検討し、手術だけでなく化学療法、放射線療法も積極的に施行しており、緩和ケアチームとの連携による終末期医療も行っています。

近年肺癌の患者さんは高齢化社会の影響もあり増加傾向ですが、治療成績は手術成績の向上、化学療法・放射線療法等集学的治療の発展にて改善傾向にあります。当地域における胸部疾患の診療の充実に貢献できるよう、また患者さんが安心して治療していただけるように研鑽していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いたします。

第2回 TQM活動発表会

医療変革に適応する医療機関づくりと職場の活性化を目指すことを目的に平成30年度からTQM活動の取り組みが始まりました。昨年度は初回で試行錯誤の状態でしたが、職員の発想、チームワーク、行動力とどれも優れており国立病院機構QC活動奨励表彰では九州グループ最優秀賞、全国特別優秀賞を受賞することができました。今年度も13のチームが活動を展開させて、その取り組みを発表しました。チームリーダーはそれぞれの部署から出ていただいておりますが、各チームは部署の垣根を越えて多職種で構成されています。この活動が今後ますます発展して、大分医療センターの医療や経営の質の向上と最良の医療サービスに繋げていくことを期待しています。(TQM委員会)



ヒヤリハット小劇場 第14弾

2/12
(水)

医療安全推進部会では、医療安全管理マニュアル内の各項目に「2人で確認」や「ダブルチェック」と記載されていますが、現場でどのように実践されているかを確認しました。その結果、同じ場面でもスタッフ間で確認方法が違うことが分かりました。そこで、場面ごとに適切なダブルチェックの方法を整理し、実際に取り決めたダブルチェックの2場面、書類を準備する場面と薬剤の準備から投与までを実演しました。

参加者からは、「あるある事例で、とても参考になった」「自分自身も起こすかもしれない」「一つの確認不足が重大な事案になる可能性がある」など、自分の事として確認作業の重要性を理解して頂けたようです。

(医療安全管理係長 安藤 万寿美)



書類の準備の場面



薬剤準備の場面

大分医療センターの臨床研修



臨床研修医 常俊 博史

昨年4月より1年間、大分医療センターで1年目臨床研修医として勤務しておりました。大分医療センターでは診療科のローテーションを軸に、1年を通して救急車対応や日当直を行い、手技の実施時に他科の先生からも呼んでいただき、様々な場面を経験することが出来ました。救急外来対応の機会に恵まれている点を初期研修医として大変有難いものと感じました。実際の現場に立たなければ分からないことはやはり多く、スムーズな行動がとれませんでした。先生方、病院スタッフの方々、患者さんには心より感謝しております。1年間の経験を糧に、今後も頑張っていきたいと思っております。

アルメイダ病院・津久見中央病院との 医療安全対策地域連携

平成 30 年診療報酬改定により新設された医療安全対策地域連携の相互チェックは、2年目となります。大分市医師会立アルメイダ病院と津久見市医師会立津久見中央病院に協力を頂き、昨年度の提言内容に対してどのように取り組みを実施されたのか、確認をさせて頂きました。どちらの施設も提言以上に、熱心に、医療安全への取組みを継続的に実施されており、学びの多い時間となりました。

(医療安全管理係長 安藤 万寿美)



森、花、動物による癒しの空間

ホスピタルアート



外来棟から病棟へ向かう渡り廊下をホスピタルアートで彩りました。

患者さんやそのご家族の方々に気持ちを明るくしていただけるよう、長い廊下を癒しの空間としました。制作は大分県立芸術文化短期大学美術科の学生さんです。講義の合間に学校で作品を制作して、2月に病院の廊下で装飾作業を行っていただきました。窓にはスタンドグラス調のシートを貼って、陽射しが心地よく差し込んできます。壁にはスチレンボードの動物たちが戯れています。今後も定期的に作品は交換していきますのでお楽しみに。

(管理課)

新春ボウリング大会



「新春ボウリング大会、今年は16チーム61名の参加となりました。それでは男子個人優勝安部さんから一言お願いします。」

「リハビリテーション科言語聴覚士の安部遥志です。この度、新春ボウリング大会にて優勝という結果を残すことができました。この結果は、日頃からお世話になっている皆様のおかげと思っています。患者様の笑顔やスタッフの皆様の温かいお声掛けがあり、私たちリハビリテーション科があります。全ての繋がりに感謝し、これからも充実したリハビリテーションを提供して参ります。この度は、本当にありがとうございました。」



「それでは優勝賞品 ワインボトルの進呈です。みなさん拍手〜♪」



新春ボウリング大会成績表

男子個人優勝

安部 遥志 (リハビリ) 2ゲームトータル 311 ポイント

女子個人優勝

山本 真由美 (1階病棟) 2ゲームトータル 334 ポイント

団体優勝 ベイビーフェイス アベレージ 152 ポイント

準優勝 チームセンター アベレージ 132 ポイント

第3位 コロコロボウリング アベレージ 130 ポイント

ブービー賞 チーム3F1 アベレージ 100 ポイント

ラッキー賞4位 チームリョウ アベレージ 117 ポイント

9位 チームやくざい アベレージ 108 ポイント

13位 チームけんさ アベレージ 102 ポイント

人事異動

退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
退職	2. 1. 31	1階病棟看護師	山本めぐみ	
退職	2. 1. 31	外来看護師	岡部 瑠華	
退職	2. 1. 31	医師事務作業補助者	波多野 碧	
退職	2. 1. 31	医師事務作業補助者	岩田 里美	

採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	2. 1. 27	外来クラーク事務助手	下野 一美	
採用	2. 2. 17	医師事務作業補助者	鎌田 孝	



基本理念

「愛の心・手」で
病める人々に寄りそう医療

基本方針

- 365日24時間断らない診療を目指します
- 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

大分医療センターのロゴマークについて

全体のコンセプト



Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。
これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

「緑と赤」…昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。
「青」……大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。
「黒」……地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。



表紙の写真や大分医療センターのなつかしい写真を募集します。
ぜひ編集委員へご提供ください！

編集委員

委員長 奈須 伸吉
委員 山下 勉
南利 朱美
佐藤 剛

園田 美幸
市原 直美

渋谷 充
姫野 里美

古川知香子
國分 克典

今村 健二
亀之園照彦

有働 舞衣
生野 充章

梅木 祐
徳久 亮

外来診察医担当表

【令和2年4月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00
 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。
 (総合支援センター) ☎ 097-593-1112 fax 097-528-9651

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に総合支援センター(地域医療連携部門)へご連絡ください。

診療科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科		安東 理恵	嶋崎 貴信	嶋崎 貴信 安東 理恵	嶋崎 貴信 安東 理恵	嶋崎 貴信 安東 理恵
腎臓内科				竹野 貴志(予約制)		
膠原病内科				安倍いとみ(予約制)		
消化器内科 (肝センター)		大塚雄一郎 山下 勉 草津 工喜	本田俊一郎 室 豊吉 山下 勉 大塚雄一郎(~10:00)	福田 春菜 山下 勉 水内 梨絵	草津 工喜 山下 勉 福田 春菜	水内 梨絵 大塚雄一郎 本田俊一郎
工 科		福田 春菜	水内(~10:00)/平江	草津 工喜	本田俊一郎	山下(~10:00)/平江
循環器内科		有川 雅也 和田 雅登	有川 雅也 棚澤 晃大	吉村誠一郎 棚澤 晃大	吉村誠一郎 和田 雅登	有川 雅也 和田 雅登
呼吸器内科 (呼吸器センター)		一宮 朋来 大谷 哲史	一宮 朋来 大谷 哲史	一宮 朋来 宮崎幸太郎	大谷 哲史 宮崎幸太郎	一宮 朋来 大谷 哲史
腫瘍内科					西川 和男 ※受付時間8:30~11:00 診察時間8:30~	樋園 和仁 ※受付時間13:00~14:00 診察時間13:00~
外科		椛島 章 梅田 健二	穴井 秀明	矢田 一宏 椛島 章	梅田 健二 是久翔太郎	矢田 一宏 一万田充洋
乳腺外科		武内 秀也※	※第1・第3月曜日 受付時間10:00~12:00 診療時間10:00~13:00のみ			
呼吸器外科		(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科		田畑 知法 膳所 大亮	田畑 知法 膳所 大亮	(手術日)	田畑 知法 膳所 大亮	新患受付10時まで 田畑 知法 膳所 大亮
泌尿器科		午前	午前(10時まで)	午前	午前(10時まで)	午前
		住野 泰弘 奈須 伸吉 高橋 剛	高橋 剛(新患) 住野 泰弘(新患)	高橋 剛 住野 泰弘 奈須 伸吉	住野 泰弘(新患) 高橋 剛(新患) 中島 駿佑(新患)	高橋 剛 奈須 伸吉 住野 泰弘
		新患担当は当科で振分けます。(紹介は「外来担当医」宛て)				
	午後(予約のみ) 各医師で分担					
婦人科		岡田さおり	岡田さおり	岡本真実子 西田 欣広 ※受付時間14:00~16:30 診療時間14:00~17:00	岡田さおり	岡本真実子
放射線科		中村 雄介	牧瀬 智(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介	牧瀬 智(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)		本田俊一郎 水内 梨絵 平江 麻衣	水内 梨絵(10:00~) 福田 春菜 草津 工喜	本田俊一郎 大塚雄一郎 平江 麻衣	大塚雄一郎 水内 梨絵 平江 麻衣	草津 工喜 福田 春菜 山下 勉(10:00~)
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科		消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線711)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線739)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

<https://oita.hosp.go.jp>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 総合支援センター直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651